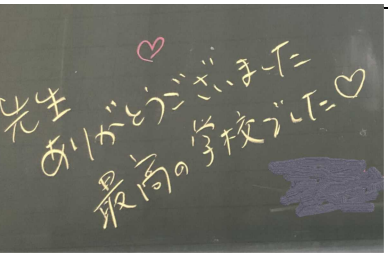
# 六中だより

文責
宮川英樹

## オーケストラがやってきました

一月二十七日（金）に本校へ大阪からザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団に来ていただき芸術体験を行いました。オーケストラによる校歌斉唱や生徒の指揮者体験もありました。歌に、演奏に、本物の芸術に触れるよい機会となりました。




教室の黒板に残されたメッセージ

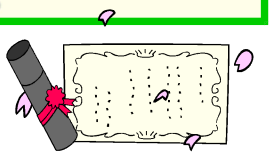
## 素敵な立志式ができました

二月三日（金）に二年生は立志式を行いました。思いを込めた「書」を持って、未来に向けて決意を発表しました。

生徒たちも、お互いにどんな夢をもっているのかを共有することで、相互理解が進んだように思います。

最後に、学年長の田口様には心あたたまるお言葉をいただきました。作文等は後で文集としてまとめる予定です。

## 今年度の卒業式について



先日、八代市教育委員会から卒業式の対応について通知がありました。その内容と本校の状況等を鑑み、次のように卒業式を実施します。

① 参加者は、卒業生、卒業生の保護者、在校生、職員とし、来賓の参加はありません。
　※教育委員会、ＰＴＡ会長のあいさつはあります。（早瀬　元本校教頭が来校予定）
　※市長部局からの出席はなく、市長からの祝辞は代読します。
② 会場は換気を行い、参加者は１ｍ以上間隔をあけマスクの着用をいたします。
　※卒業証書授与の際は、原則マスクを外します。また、国歌や校歌斉唱等のマスク着用については検討しています。
　※卒業式のマスク着用についての指針が、文科省から出されるという報道があっていますので、その指針等をうけて、マスクについては今後対応が変わる可能性もあります。（変更があった際は、再度お知らせしますが、マスクを外すことを求めることはありません）
③ 卒業生、在校生の歌唱、及び吹奏楽の演奏はいたします。
④ 参加者は検温等の健康観察を行い、当日、発熱、風邪症状、倦怠感等の症状がある場合は参加をしないようにします。

## あとがき

先日、人権集会において性の多様性について考えました。戸籍上の性の他に、心の性、服装や仕草など表現の性、恋愛対象としてどちらを好きになるかという性等、いろんな要素があることを確認しました。

また、当事者は私たちの「彼」「彼女」等の何気ない一言で傷ついている事実も知りました。

テレビでも政治の中枢におられる方が性の多様性への理解のない発言があったと報道していましたが、私たち教員もまだまだ勉強不足です。

感想や意見文には、「自分の周りにはいないけど・・・」と多くの生徒が書いていましたし、自分も周りにはいないと思っていました。

しかし、果たしてそうなのでしょうか。誰にも言えずに今も苦しんでいる人がすぐ近くにいるのではないか、私が辛い思いをさせているのではないかと考えるようになりました。